

フウロソウ目ハマビシ科

ハマビシ

Tribulus terrestris L.

島根県：絶滅 (EX)

島根県固有評価：－

環境省：絶滅危惧ⅠB類 (EN)

【選定理由】

昭和10年代において生育地が確認されていたが、昭和20年代には既に消滅し、その後、県内では生育地が確認されない。

【概要】

海岸の砂浜に生える一年草または越年草であって、茎は根際から分枝し、さらに分枝して地に這う型の植物。葉は3-5対の小葉をもつ葉と6-7対の小葉をもつ葉の2型があって対生する。花は夏から秋に咲き、葉腋に径2cmばかりの黄色5弁花を着ける。果実は10本の太い刺と多くの刺状の毛があって特徴的である。

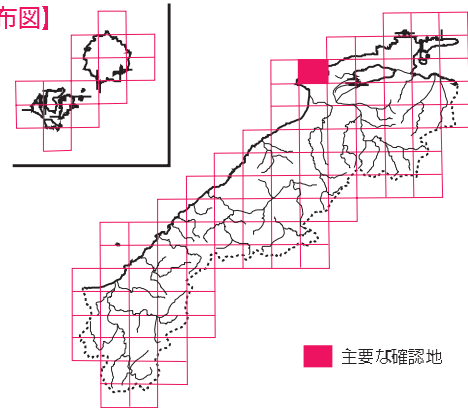
国内では西日本の海岸に分布域があるものの生育地はまれなようであり、本来、熱帯等の暖地のもののように、暖地では海岸だけでなく、内陸の乾燥地にも生えたとされる。

【県内での生育地域・生育環境】

県内では出雲部の一部の海岸砂丘での生育地が知られ

ていたものであるが、現在では県内での生育地は確認されていない。

【分布図】



生育地域				山地地域				里地地域				平野地域				海岸地域					
東部	中部	西部	隠岐	森林	草原	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	林地	草地	砂浜	河口
×																					×

シダ植物デンジソウ科

デンジソウ

Marsilea quadrifolia L.

島根県：野生絶滅 (EW)

島根県固有評価：－

環境省：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

写真 □絵 1

【選定理由】

全国的に希少であり、隠岐（島後）で近年まで生育していたが、現在確認されていない。

【概要】

夏緑性で根茎は細く伸び、葉柄は10-15cmで四葉のクローバーのような小葉をもつ。

北海道・本州・四国・九州と奄美大島の低地の水田や池沼などに群生する。国外ではヨーロッパ・インド北部から東アジアに分布する。

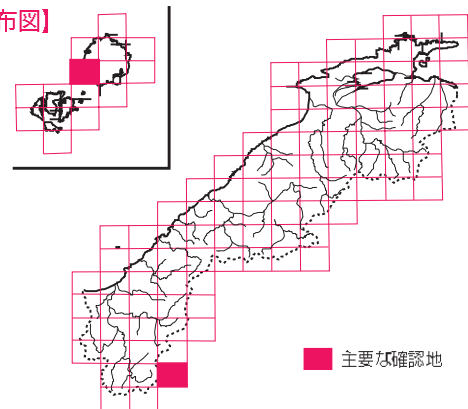
【県内での生育地域・生育環境】

西部での分布が知られていたが、絶滅している。隠岐（島後）でも20年ほど前には見られたが、近年確認できていない。

【存在を脅かす原因】

除草剤散布、遷移。

【分布図】



生育地域				山地地域				里地地域				平野地域				海岸地域					
東部	中部	西部	隠岐	森林	草原	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	林地	草地	砂浜	河口
		×	×									×				×					